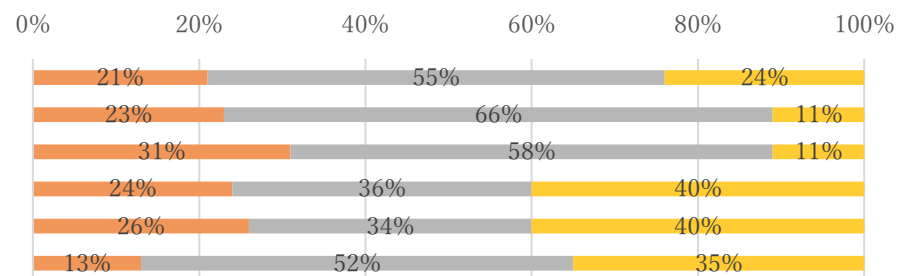


中野市立豊田中学校 令和5年度 学校評価アンケートまとめ

〈2023年12月実施〉

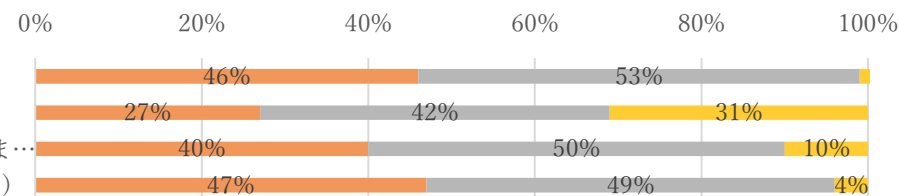
1 学校目標「共に学び」について

- ①お子さんは授業が分かり、学習内容を理解していると思いますか。
- ②参観された授業で、お子さんは「やる気」をもって取り組んでいましたか。
- ③教師はわからない時、丁寧に教えたり説明していると思いますか。
- ④お子さんは、自分からすすんで授業や家庭学習に取り組んでいますか。
- ⑤お子さんは、時間や期日を意識して計画的に行動していますか。
- ⑥お子さんは、「我が家のルール」を守ってインターネット等を活用していますか。



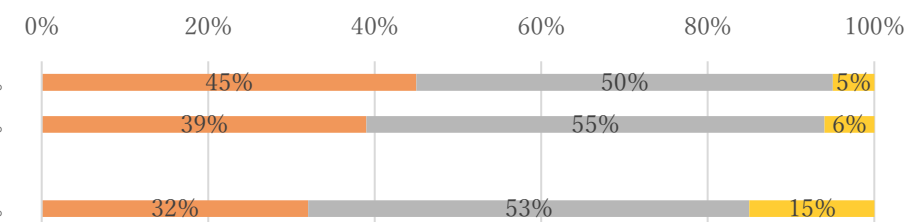
2 学校目標「共にはげみ」について

- ⑦お子さんは清掃や奉仕活動に、一所懸命取り組めたと思いますか。
- ⑧お子さんは、進路を意識した生活をしていると思いますか。
- ⑨お子さんは職業体験学習や先輩の話聞く会等、進路学習に一所懸命取り組めたと思いま...
- ⑩お子さんは、部活動に参加し、熱心に活動していますか。(いましたか。)



3 学校目標「心を磨く」について

- ⑪お子さんは挨拶ができていますか。
- ⑫クラスで、命や人権の大切さを学んでいることが伝わってきますか。
- ⑬小学校と中学校の連携はうまくとれていると思いますか。



〈保護者の方から寄せられたご意見〉

- ・家でテスト勉強をあまりやらない。 ・わからない問題など質問できず、納得、理解するまで追究できていない。
- ・2年生なので、もうちょっと高校のことも考えて欲しい。 ・進路、夢の実現のために自分に厳しく、自宅でのトレーニング等がんばっています。
- ・いろいろな本を読んでほしいです。

〈考察・来年度にむけて〉

- ・①②③の学校での学習は A 評価、B 評価を合わせて85%以上となっているが、④⑤の家庭での学習は C 評価の割合が高く、家庭で自ら学習できていない状況が多いことがわかります。現在、小学校と連携し、家庭学習を9年というスパンの中で、より効果的に位置づけていく方策を検討中です。
- ・⑥のインターネットの使い方は、保護者も問題があると感じている割合が高いが、過程で具体的な指導ができずにいる状況が読み取れます。総合的な学習などの時間や防犯教育の中で、学校としても継続して指導していきます。
- ・⑪⑫は A 評価、B 評価を合わせると90%以上なので概ねよいといえます。
- ・⑬は C 評価が15%と、やや高くなっているが、まだ小中が同じ校舎になって3年目であり、年々、改善が進んでいます。具体的には、長期休業の日程を同じにしたり、双方の行事に参加しあう機会を増やしたりしています。

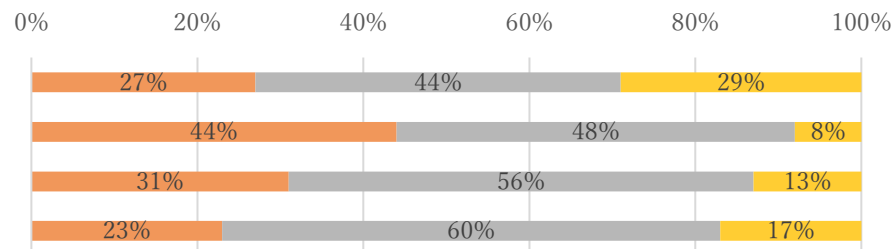
4 生徒指導について

⑯お子さんは、何か問題や困ったことをすぐに先生方に相談していると思いますか。

⑰学校と保護者の連絡は、いつも円滑にとれていると思いますか。

⑱お子さんに対して、教職員が行う生徒指導や支援は適切だと思いますか。

⑲この1年間でお子さんの生活態度・意欲は向上したと思いますか。



5 情報公開について

⑳生活や授業、進路などに必要な情報が十分発信されていると思いますか。

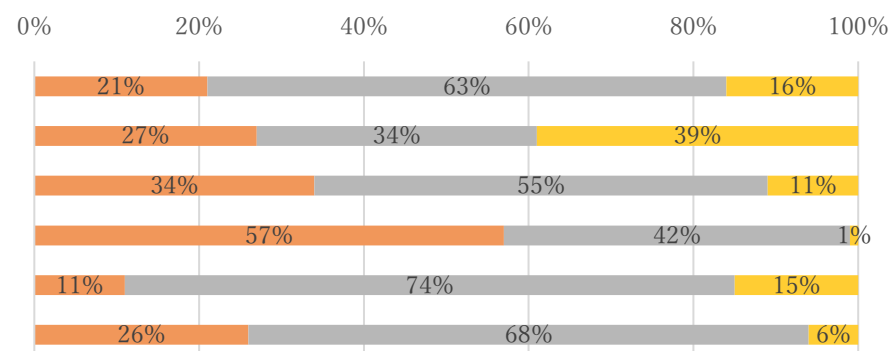
㉑お子さんは、学年通信などの連絡、おたよりを持ってきて渡しますか。

㉒学校は学年・学級通信などで適切に情報を伝えていると思いますか。

㉓学校から発信されるホームページ、連絡メール、tetoruの情報は役だっていますか。

㉔保護者の考えや意見が、学校運営に活かされていると思いますか。

㉕参観日や学校行事は参加しやすい日程でしたか。



〈保護者の方から寄せられたご意見〉

・体調の優れない時には、すぐに対応し連絡をいただきお世話になりました。・立ち上がる力や自己肯定感をあげていただき、心身共に健康に過ごせている。
 ・学校からのお便りは、言わないと出さないから困る。・授業参観やイベントに、偶然、体調不良が重なってしまい、参観できなかったことが大変心残りです。
 ・参観日は、小学校と同じか小学校で午前中に行事がある日がよい。午後、行きたいです。・失敗しても立ち上がる力が育ってほしい。
 ・小学校の頃、登校する時、自分の通学路のゴミ拾いをする日がありました。中学校でも、地域をきれいにするために、そういう日があってもよいと思います。
 ・将来を考える時間を、もう少し作っていただけるとありがたい。
 ・進路に関して、もう少し早めに具体的な資料に基づき、三者面談を通して、早めに決めていけるようにしてほしいです。
 ・いつも生徒のことを考えてくださり、ありがとうございます。親世代の考え方が古いといわれますが、自己表現や自らの考えに関して、生徒の目をつぶさぬよう、くみ取りながら指導していると感じます。

〈考察・来年度にむけて〉

②通知が届かない実態がありそうです。継続的な声かけをお願いします。学校としては、今後、tetoru を有効活用していきます。
 ④⑤については、A評価、B評価を合わせると85%ですが、A評価が少なく、B評価が圧倒的に多いという特徴があります。これについては、対応可能な点については、可能な限り対応していけるよう努力して参ります。

〈コミュニティスクール委員会でのご意見〉

①親の結果しか掲載されておらず、比較できないので、親と子の評価結果を見える化した、まとめ方法を工夫してほしい。
 ②家庭学習の手引きについて、全体傾向にあてはまらない生徒もいるので(個によって習熟度に差があるので)ので、家庭学習のあり方は、個の実態に合わせた支援を大切にほしい。